

金融業における環境配慮行動に関する調査研究報告書（目次）

はじめに

1 調査研究の概要

2 金融業における環境配慮行動の意義と可能性

- 2.1 海外における環境配慮行動の進展経緯と今後の方向性
- 2.2 金融業における環境配慮行動の社会的意義と類型
- 2.3 これまでの環境政策上の位置づけ

3 海外金融業の環境配慮行動

- 3.1 企業の環境経営全般に焦点を当てた行動について
- 3.2 環境保全型プロジェクト、ベンチャー、新市場に焦点を当てた行動について
- 3.3 土壌汚染問題等の環境リスクに焦点を当てた行動について
- 3.4 組織内の環境負荷低減に焦点を当てた行動について
- 3.5 環境コミュニケーション行動について
- 3.6 各機関共通の認識形成に焦点を当てた行動について

4 国内金融業の環境配慮行動

- 4.1 エコファンドについて
- 4.2 その他の環境配慮行動について
- 4.3 国際協力銀行の環境配慮ガイドラインについて
- 4.4 日本政策投資銀行の取組について
- 4.5 全国地方銀行協会のレポートについて
- 4.6 持続可能な社会に資する銀行研究会の取組について
- 4.7 日本損害保険協会の取組について

5 わが国の金融業における環境配慮行動の将来展望

- 5.1 金融業における環境配慮行動の潮流
- 5.2 わが国の状況
- 5.3 将来への展望と期待

6 参考資料

- 1～2 UNEP金融機関声明と署名組織一覧
- 3～4 UNEP保険機関声明と署名組織一覧
- 5 「自己資本に関する新しいバーゼル合意」
市中協議案抜粋